



札幌南藻園の沿革

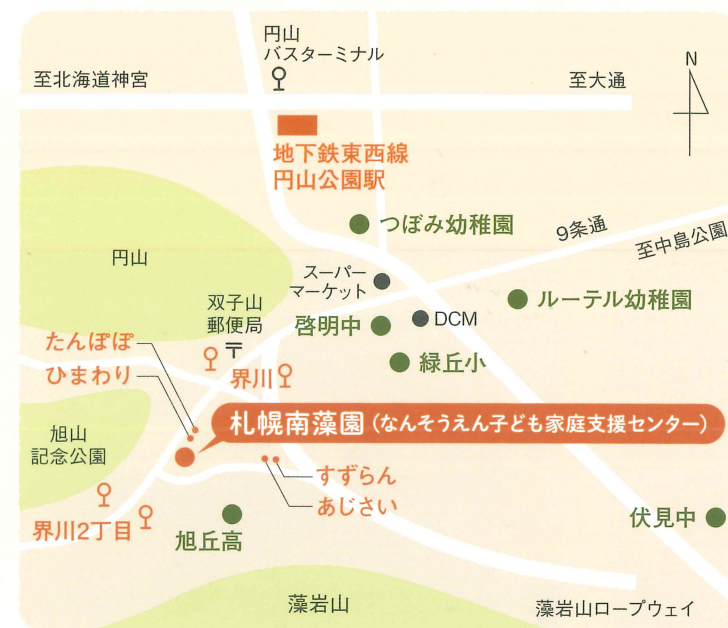
1953(昭和28)年 2月 1日	開設	定員 15名
1954(昭和29)年 2月 11日		定員変更 30名
1955(昭和30)年 10月 25日		定員変更 45名
1967(昭和42)年 12月 1日	移転改築	定員変更 48名
	施設の分園化、小規模化を推進	
2017(平成29)年 4月		分園型小規模グループケア ひまわり開設
2019(平成31)年 4月		地域小規模児童養護施設 たんぽぽ開設
2021(令和 3)年 4月		地域小規模児童養護施設 あじさい・すずらん開設
2023(令和 5)年 4月	本園移転改築	いちよう・しらかば・さくら・かえで開設 なんそうえん子ども家庭支援センター開設

公益財団法人 鉄道弘済会 児童養護施設

札幌南藻園

なんそうえん子ども家庭支援センター

Children's home SAPPORO NANSOUEN



公共交通機関のご案内

地下鉄東西線
「円山公園駅」

JR北海道バス
(循環 円10・11・12) ロープウェイ線
乗車約10分

JR北海道バス
(円13) 旭山公園線
乗車約10分

界川

徒歩約5分

界川2丁目

徒歩約1分

札幌南藻園

児童養護施設
札幌南藻園

〒064-0943
札幌市中央区界川1丁目6-14

Tel **011-561-0668**

Fax 011-561-0701

Email : nansouen@kousaikai.or.jp

なんそうえん
子ども家庭支援センター

〒064-0943
札幌市中央区界川1丁目6-14

Tel **011-561-0783**

Fax 011-561-0670

Email : nansouen-kodomo-soudan@kousaikai.or.jp

<https://www.kousaikai.or.jp/>

札幌南藻園

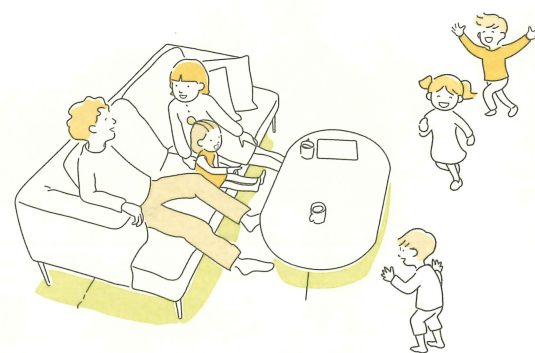


児童養護施設とは

児童福祉法第41条に規定されていて、原則として乳児を除いた18歳未満の保護者のない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童の入所、養護を行い、併せて退所した者に対する相談、その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設です。

「南藻園」の名称の由来

その所以は、この地の景観にあって、「南に藻岩山のある学園」の意で、「南藻園」と書き「なんそうえん」と読みます。



札幌南藻園の養護理念

「優しく 正しく 朗らかに」

札幌南藻園創設以来の養護理念であり、「素直で明るく人の痛みの分かる人間に育ってほしい」を合言葉に、子ども達の成長を見守っています。

札幌南藻園の支援目標

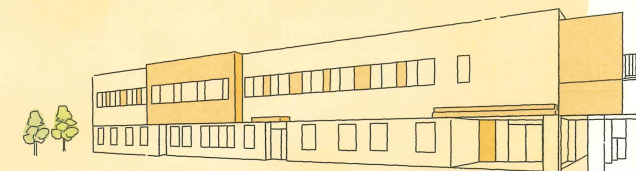
- ① 子どもの人格を尊重するとともに「子どもの最善の利益」を確保し、「不適切な関わり」を排除して子どもの権利擁護に務める。
- ② 子ども一人ひとりの特性や発達段階に応じた発達の保障のため、信頼関係を築き、保護者とも協力し、計画的で一貫性のある養護を図る。
- ③ 子どもが健全・安全で情緒豊かな生活環境のもとに、生活に必要な習慣を得て人に対する愛情と信頼感を育み、自主性・協調性を養い健全な心身の発達を援助する。
- ④ 子どもの「家庭復帰」と「自立」を目標として、最適な処遇と家庭環境の調整に務める。

なんそうえん子ども家庭支援センターとは

子どもと家庭に関する様々な相談に応じる専門支援機関です。

子ども、家庭、地域住民等からの相談に応じ、必要な助言、支援を行う、児童福祉法で位置づけられている相談機関です。また、児童相談所、児童福祉施設など、関係する機関との連絡調整も行います。

札幌南藻園



入所定員 48名(6名×8棟)

職員構成 園長・副園長・総務課長・総務課担当課長・総務係長・事務員・栄養士・調理員・用務員
養育支援課長・家庭支援係長・家庭支援専門相談員・里親支援専門相談員
自立支援担当職員・個別対応職員・看護師・臨床心理士・ユニットリーダー
グループケアリーダー・福祉指導員・保育士・夜間支援員・家事支援員

日課 ※小学生の場合

時 間	平 日	時 間	休 日
6:30	起床	7:30	起床
7:00	朝食	8:00	朝食
7:40	登校準備	9:00	掃除・学習
8:00	登校	10:00	余暇
		12:00	昼食
16:00	下校・帰宅 学習	13:00	余暇
16:30	余暇		
18:00	夕食	18:00	夕食
19:00	入浴・余暇	19:00	入浴・余暇
21:00	就寝	22:00	就寝

※余暇…パソコン、ゲーム、テレビ、外遊び、自主学習などで過ごしています。
※小学生でも希望があれば学習塾や通信教育などを活用することができます。

主な年間行事等 初詣、新年交礼会、節分、雪祭り外出、雛祭り、卒園生激励会、スキー遠足、こどもの日外出、祭典外出、キャンプ、南藻園祭り、ルスツ外出、ユニット外出、誕生会、フィッシングクラブ

なんそうえん子ども家庭支援センター

職員構成 センター長・副センター長・相談支援員・公認心理師(臨床心理士)

主な業務内容 電話相談・来所相談・訪問相談・心理療法・心理検査・地域の関係機関との連携等

子ども
ショートステイ
(子育て
短期支援事業)

保護者が、病気・育児疲れ・冠婚葬祭・出産などで一時的に養育ができない場合、児童養護施設で短期間(原則1週間)お預かりする子育て支援のためのサービスです。

対象は札幌市内居住の児童(18歳未満)で所得や児童の年齢によって利用料が異なります。詳細は、当センター・各区役所・各区保健センター・札幌市児童相談所へお問い合わせください。

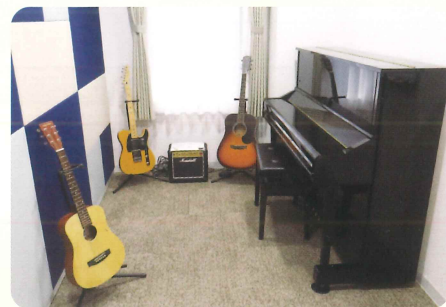
施設案内

札幌南藻園 本園

住 所：札幌市中央区界川1丁目6番14号
敷地面積：9,243.05㎡
建築面積：1,611.64㎡
延床面積：2,541.64㎡
建物構造：RC造（鉄筋コンクリート造）3階建
工事期間：着工／2021年8月4日
竣工／2023年12月22日
開 設：2023年4月1日



▲ メモリアルコーナー



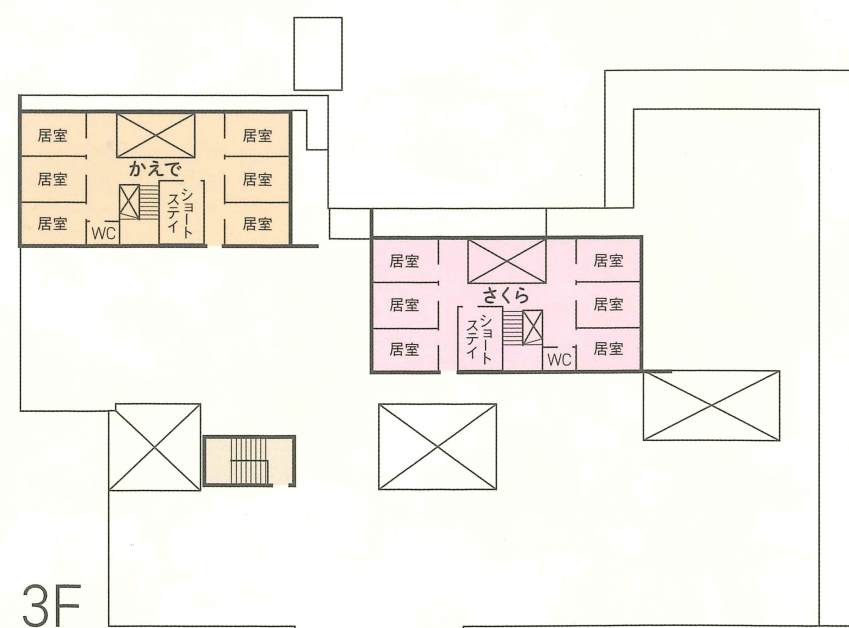
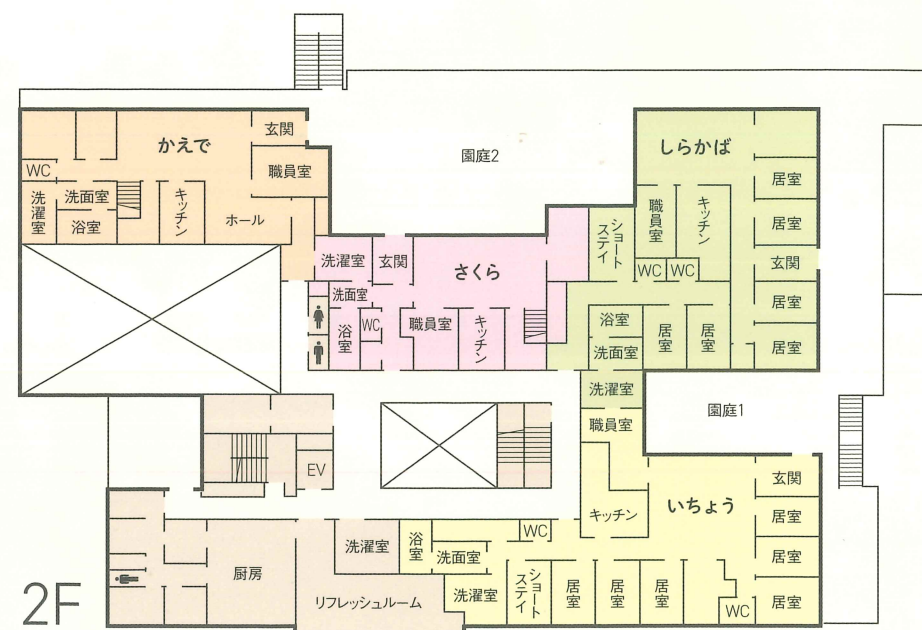
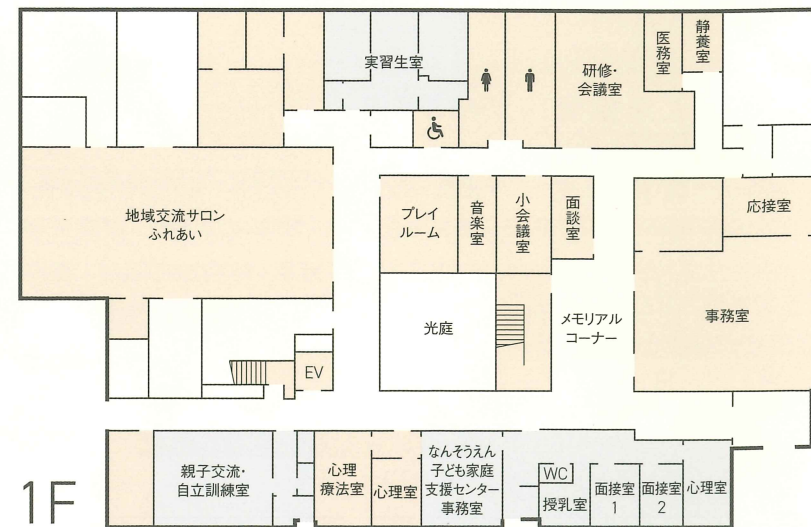
▲ 音楽室



▲ なんそうえん子ども家庭支援センター 面接室

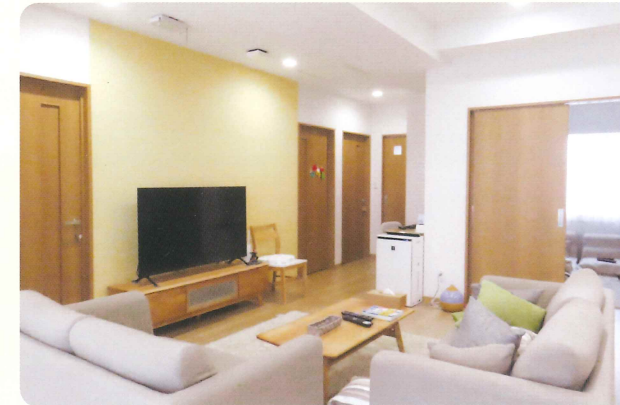


▲ なんそうえん子ども家庭支援センター 心理室



小規模 グループケア いちよう

児童定員：男の子6名



小規模 グループケア さくら

児童定員：女の子6名



小規模 グループケア しらかば

児童定員：男の子6名



小規模 グループケア かえで

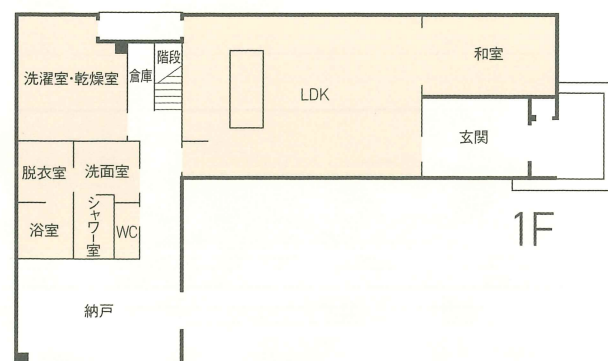
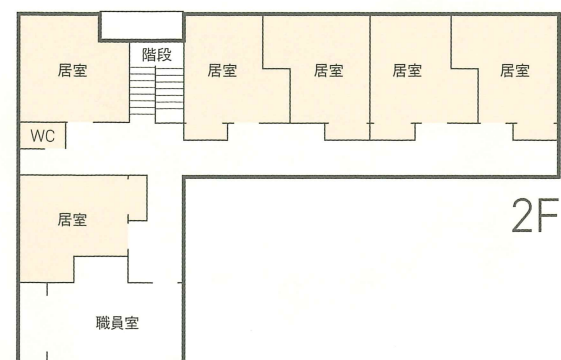
児童定員：女の子6名



南藻園の 取り組み

札幌南藻園では、家庭的養護推進計画に基づき、施設の小規模化、地域分散化に取り組むとともに、施設機能の高機能化と多機能化を図るため、本園の移転改築に併せて、なんそうえん子ども家庭支援センター（児童家庭支援センター）を設置しました。子ども達が各ユニットで6人ずつ生活する小規模、家庭的な雰囲気の中で、安心して生活できるよう質の高い日常生活のケアに取り組むとともに、子どもに関する相談に対応したり子育て支援等地域への支援と施設の貸し出しなど地域との共生にも努めていきます。なお、当園独自のアフターケア事業を実施し、退園児童に対して物心両面にわたる手厚いケアを行い、社会的な自立を獲得できるよう取り組んでいきます。

分園型小規模グループケア 札幌南藻園 ひまわり

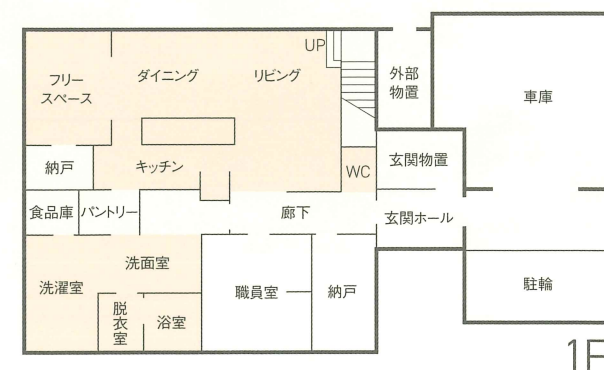
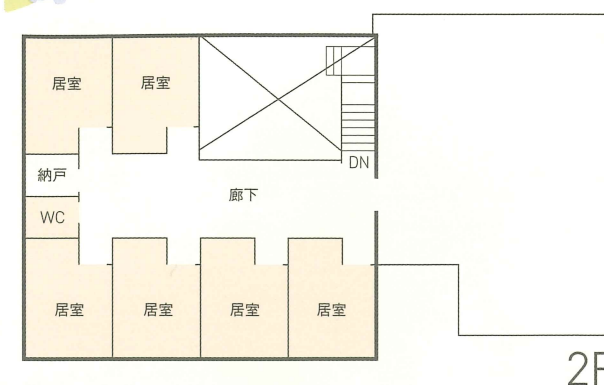


施設概要

名称: 札幌南藻園 ひまわり
敷地面積: 972.12㎡
建築面積: 175.86㎡
延床面積: 301.16㎡
建物構造: 木造2階建
工事期間: 着工/2016年9月1日
竣工/2017年3月31日
開設: 2017年4月1日 児童定員: 男の子6名



地域小規模児童養護施設 札幌南藻園 あじさい

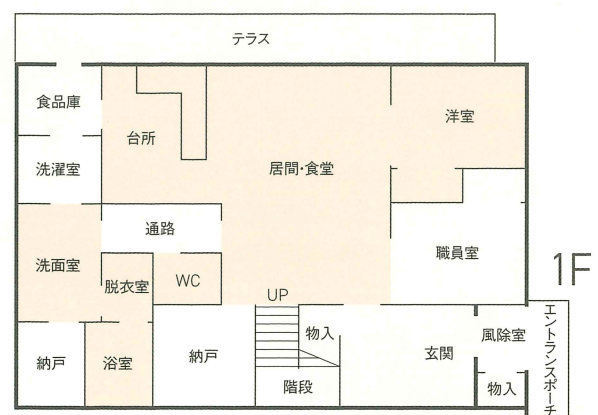
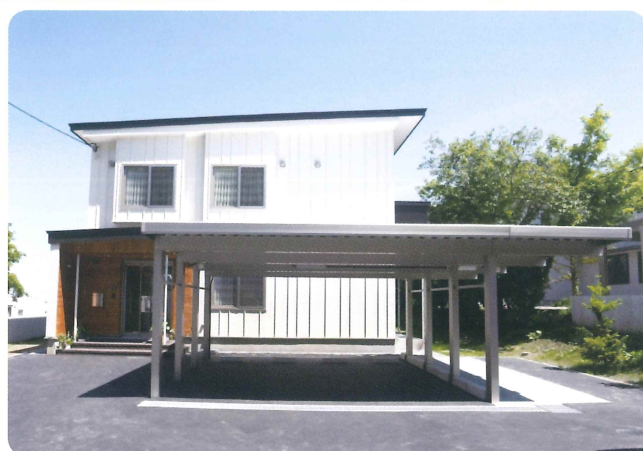
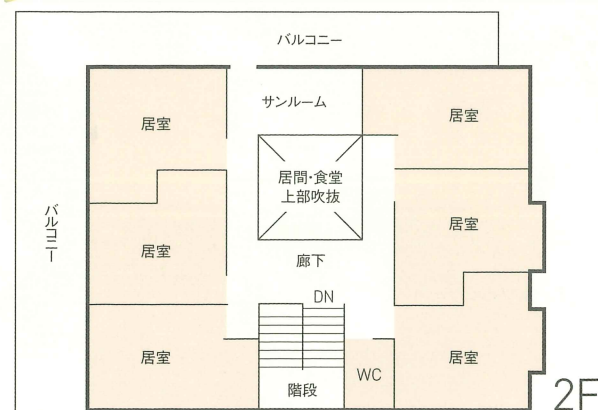


施設概要

名称: 札幌南藻園 あじさい
敷地面積: 1,094.98㎡
(「すずらん」と合わせて)
延床面積: 265.65㎡
(駐車場・駐輪場含む)
建物構造: 木造2階建
工事期間: 着工/2020年8月17日
竣工/2021年3月5日
開設: 2021年4月1日 児童定員: 男の子6名



地域小規模児童養護施設 札幌南藻園 たんぽぽ

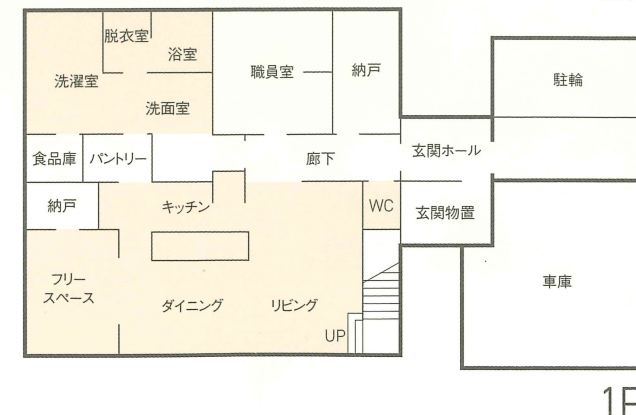
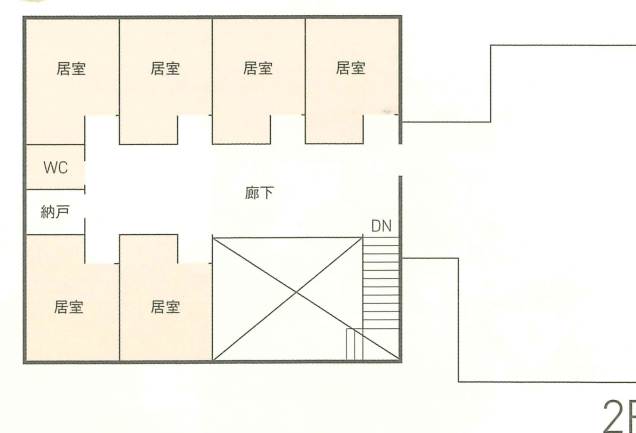


施設概要

名称: 札幌南藻園 たんぽぽ
敷地面積: 688.86㎡
建築面積: 184.40㎡
延床面積: 263.57㎡
建物構造: 木造2階建
工事期間: 着工/2018年8月1日
竣工/2019年3月6日
開設: 2019年4月1日 児童定員: 女の子6名



地域小規模児童養護施設 札幌南藻園 すずらん



施設概要

名称: 札幌南藻園 すずらん
敷地面積: 1,094.98㎡
(「あじさい」と合わせて)
延床面積: 259.85㎡
(駐車場・駐輪場含む)
建物構造: 木造2階建
工事期間: 着工/2020年8月17日
竣工/2021年3月5日
開設: 2021年4月1日 児童定員: 女の子6名

